

事業番号	10 04 05	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	県営林事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

1 現状と課題

県営林の人工林の約9割は60年生以上となっており、持続的な森林資源の循環を行うため、計画的な主伐を進めていく必要がある。また、ニホンジカやクマによる獣害が広がっており、食害による植栽木の枯死や剥皮被害による林齢の高い立木の立枯れが進んでいる林分も存在しているため、適切な獣害対策を行わなければならない。

2 事業目的

持続的かつ自立した林業経営を図り、多様な森林づくりを進めるため、伐期の多様化や適地適木による森林の造成を行うとともに、再造林の省力化等林業分野に関する新たな課題や林業事業体からの要請に対応することにより、「地方林業の経営に模範を示し、もって林業の振興発展に寄与する」という県営林の目的の高度発揮を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①県営林の森林整備

- ・主伐後の適正な更新のため、再造林及び保育、獣害防除を実施
- ・健全な森林づくりのために間伐を実施
- ・生産される木材の運搬及び県営林の巡回等を行うための路網の開設、改良、補修を実施

②県営林生産物の販売

- ・県営林資源の有効な活用及び財源確保のため、主伐、搬出間伐により生産される木材を販売
- ・財源確保のため、まつだけ採取権や伐倒した支障木などの副産物を販売

③県営林のCO₂吸収量をクレジット化して販売

- ・県下市町村等へのクレジット制度の普及啓発を図り、企業等におけるカーボン・オフセットの取組とゼロカーボンの社会づくりを支援するため、県が先駆的に県営林のCO₂吸収量をクレジット化して販売
- ・販売収入を得ることにより、県営林の森林整備の財源を確保

4 成果指標

(推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし –：数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移	推移			
①	県営林再造林面積	ha	0	0	→	16	↗	16	/	/	伐期に達した主伐可能な林分を調査し、主伐後の再造林面積を目標値としている。
②	県営林産物処分実績	ha	4	22	↗	5	↘	44	/	/	伐期に達した主伐可能な林分を調査し、目標値としている。
③	J-Credit販売量	t-CO ₂	14	38	↗	51	↗	51	/	/	前年度見込値以上の販売量を目標値としている。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況			目標				
				年／年度	数値	年／年度					
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出	☆民有林における造林面積	ha	2022 (R4)	318	2023 (R5)	434	2024 (R6)	406	2027 (R9)	1,000

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分		予算額					決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案		288,323		288,323	181,755		4.0
	要求		288,323		288,323	181,755		
R7年度		0	319,455	0	319,455	172,673		4.0
R6年度		0	353,476	△ 142,043	211,433	169,327	202,584	4.0
要求からの 主な変更点	要求どおり							

事業番号	10 04 05	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県営林事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算	
1	県営林事業	353,476 千円	319,455 千円	予算案 288,323 要求 288,323 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法 令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	県営林の森林整備	委託	森林整備（植栽・保育・搬出間伐等）及び路網施設事業（改良）を入札により発注し、実施する 植栽 16ha, 下刈 17ha, 獣害防除 5ha, 間伐 20ha, 林道改良等 4路線		
2	県営林生産物の販売	直接	主伐及び搬出間伐により生産された木材を入札により販売する 主伐 10団地34ha、更新伐 1団地4ha、搬出間伐 1団地6ha		
3	県営林のCO ₂ 吸収量をクレジット化して販売	直接	1990年以降に間伐した箇所の森林によるCO ₂ の吸収量を国が認証する]クレジット制度により認証された県有林の]クレジットを販売する 販売量 51t-CO ₂		